

令和3年度 一般会計9月補正予算

予算規模 18億1888万8千円 (以下、主な事業)

★ 補正予算の主な内容です。主なコロナ対策は、国の予算措置毎に、国の財源を使い行っています。



(1) 新型コロナウイルス対策関連

9億1982万円(以下内訳)

- ・ ワクチン接種業務 職員時間外・休日手当等(増額分) 3億2477.7万円 国庫支出金
- ・ 感染症入院医療費の公費負担(増額分) 1億6000万円 国庫支出金
- ・ 新型コロナウイルス患者等入院病床確保協力金 6650万円 国庫支出金
- ・ 積極的疫学調査等業務に従事する保健師等を2名増員(増額分) 1600万円 市の一般財源
(積極的疫学調査は、感染の広がりを抑え込むため、感染症の発生状況、感染した方等の行動歴等を調べるものです)
- ・ 保健所におけるIP無線機導入 748.5万円 国庫支出金
- ・ 民間救急等を利用した患者搬送(増額分) 464.9万円 市の一般財源,他
- ・ キャッシュレス決済消費活性化事業 1億9450万円 国庫支出金
[コロナ禍で影響を受けている市内飲食店・小売事業の消費拡大とキャッシュレス決済の普及拡大のため、令和4年1月からキャッシュレス決済のポイント還元事業を実施予定(ポイント付与率は25%を予定)。]
- ・ 市内タクシー事業者への運行継続支援 1643万円 国庫支出金
- ・ 電子書籍の購入(増額分) 1496万円 国庫支出金
- ・ 学童保育室のネットワーク環境の整備等 3950万円 国庫支出金
- ・ 学童保育室の空調設備更新 1650万円 国庫支出金
- ・ 公立保育所の空調設備更新 3677.1万円 国庫支出金,他



(2) その他

8億9906,8万円

- ・ 資源化センター施設管理(機械部品の購入等) 4億6770万円 市の一般財源
- ・ 東清掃センター施設管理(受入供給設備等の改修) 6915.6万円 市の一般財源
- ・ 伊佐沼代用水路の護岸工事(令和3年度～令和7年度)に係わる負担金 383.2万円 地方債,他
- ・ 通学路の交通安全対策 2000万円 地方債,他
古谷本郷地内及び下松原地内の一部区間にガードレールを設置
- ・ 軽費老人ホームへの水害対策に伴う整備補助 216,6万円 国庫支出金,他
浸水想定区域にある軽費老人ホームに対して防水版や止水栓設置などの水害対策に係わる施設改修補助。
- ・ 予備費の増額 1億3000万円 市の一般財源

令和3年度 一般会計9月補正予算(追加分)

予算規模:4億3845万2千円



- ・ 中小企業者事業継続支援金による支援 2億6039.8万円 国庫支出金
コロナの影響により厳しい経営を強いられる市内の中小企業者に対し支援金6万円を交付し事業の継続と雇用の確保を図る。**対象者:**本年4月～12月のいずれか一か月の売上高が、前年又は前々年同期比で15%以上減少している中小企業・個人事業主。**申請期間:**令和3年10月13日～令和4年1月31日まで。
詳しくは、市のHPまたは産業振興課(049-224-5934)にてご確認下さい。
- ・ 新型コロナウイルス患者等入院病床確保協力金(追加増額) 2350万円 国庫支出金
- ・ 分散登校等でのオンライン授業の実施等 8238.5万円 国庫支出金,他
通信環境が整備されていない家庭への通信機器(ルーター)の貸与740名分の通信費で1660.6万円。学習用の情報機器端末の故障対応で6577.9万円。(修繕料、保険、代替機1校3台程度)
- ・ 小中学校等の教室等への二酸化炭素モニター(持運び可能)の設置 1606.9万円 国庫支出金
常時、教室の二酸化炭素濃度を測定することで効果的に換気を実施し、感染防止を図ります。

